

映像	内容
タイトル VTR	オープニングタイトル
<p>2S T 麒麟 田村裕 T 藤井未莉佳</p>	<p>田村： お元気ですか！市民のみなさん。麒麟の田村裕です。</p> <p>藤井： 藤井未莉佳です。 3か月ぶりのスタジオ収録となりました。</p> <p>田村： ついに復活しましたね、スタジオ収録が。</p> <p>藤井： 久しぶりのスタジオ、いかがですか？</p> <p>田村： そうですね。 リモートの寂しさがある…、リモートはリモートで良いと思いますけど、やっぱり会って収録する温かみはありますね。</p> <p>藤井： 打ち合わせでも距離は離れてたんですけど、いろいろ直接、雑談とかも出来て、やっぱり大事だなって。</p> <p>田村： リモートやったら必要最低限しか喋らないですもんね。 「何時に集合してください」ってパッと集まってすぐ「収録しましょか」みたいな。淡々としますもんね。</p> <p>藤井： 今回からスタジオ（収録）ということなんですが、 新型コロナウイルス感染症の対策として密にならない様に、 ここに透明の仕切りを作ったり、いつもより距離を取ったり、 スタジオのカメラマンさんとかもフェイスシールドをつけて やってくれてますので、改めてよろしくお願いします。</p> <p>田村： よろしくお願いいたします。</p>

藤井：

さて、新しい生活様式を皆さん取り入れているということで「おうち時間」が増えていると思います。私のママ友の間でも2週間で10キロ痩せるという動画を見て、家で運動しているという人も増えているんですけど。

田村：

ビリーズブートキャンプですか？新しいやつがあるんですか？

藤井：

そうなんですよ。
吹田市でもこんな動画がジワジワと流行り始めているんです。
その名も「すいたんチャレンジ」。こちらです。

田村：

なに、これ？

藤井：

可愛い。いや～、どうですか？

田村：

いいですね。

藤井：

シュール！ がんばれ、すいたん！

田村：

もともとどうなったら成功か分からへん。

藤井：

確かに。

田村：

お！惜しい！

藤井：

いろんな体育館に行ってるんだ、すいたん。

田村：

そうですね。懐かしいな目黒市民体育館。

藤井：
もう1回。

田村：
おお！

藤井：
あ、成功した。

田村：
成功パターンもあるんや。

藤井：
成功したパターンもあったんですけど、だいたいすいたん可愛い失敗を
繰り広げるといふことで、吹田の街でジワジワと話題になっているんですが。

田村：
確かに可愛いね。バランスボールから落ちた時が一番ヤバそうでしたけどね。

藤井：
今の中では3分の2失敗してましたけど、すいたんも頑張りました。
その成功集がこの度公開されたんです。その映像がコチラです。

(すいたんチャレンジ Success)

田村：
おお！カッコいい！

藤井：
イケイケすいたん。

田村：
なに？急に。

藤井：
ガンバのユニフォーム着て。

田村：
え？おお！

藤井：

すごいですごい！

田村：

おお！カッコいい！ マジ？3連チャン？ おお！カッコいい！

藤井：

すいたん大成功の Success 集が出来上がって公開されているんですよ。
失敗するすいたんも可愛かったですけどね。

田村：

失敗の方が哀愁漂ってて良いですけど、成功は成功でカッコいいですね。

藤井：

これ何回撮影したんでしょうね。

田村：

あのキーホルダーのやつ、すごいな。

藤井：

引っかけてましたもんね。

田村：

あと、お茶をクルッと回転させて置いて、貰う側もカッコいいっていうね。

藤井：

吹田市の職員さんがカッコよかったですよね。
このすいたんチャレンジの動画なんですけど、今の時点で30本以上の
動画がアップされているんです。ぜひ「すいたんチャレンジ」で検索して
この番組「お元気ですか！市民のみなさん」と同じ
「吹田市動画配信チャンネル」で公開中ですので、チャンネル登録も
ぜひよろしくをお願いします。

田村：

なるほど。

藤井：

癒しの動画をご覧いただきました。

田村：

ほんまや癒されるわ。

藤井：

ほっこりしたところで、今回の特集です。

今回も過去に放送した内容をお届けします。

VTRの中にクイズも登場しますので、ぜひ頑張ってください。

映像	内容
VTR	<p><u>ナレーション 藤井</u></p> <p>吹田市は水に恵まれた都市といわれてきました。 市の南部には一級河川の神崎川が流れ、また巨大なビール工場が作られるほど、古くから豊富な湧水（ゆうすい）もありました。 そう！吹田市は水と切っても切り離せない街なのです。</p> <p>そんな吹田市の地下には、無数の下水道管が張り巡らされています。 その距離、およそ830キロメートル。 これは直線で吹田市からなんと青森市までの距離に匹敵するのです。</p> <p>そこで、今回の特集は見えない所で皆さんの暮らしをこっそり守る 緑の下の力持ち、「あなたの知らない下水道の世界」をご紹介します。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u></p> <p>僕もあなたの暮らしをひっそり守るヒーローみたいになりたい！ こんにちは！さわやか、伊藤さとるです。 今回は、吹田市最大の南吹田下水処理場にやって参りました。 ここではなんと1日約5万トン of 下水が処理されるという事なんです。 5万トンといってもピンと来ませんが、なんか凄いらしいです。 それでは行ってみましょう！</p> <p>こんにちは！今日は宜しくお願いします。</p> <p><u>藤原明日香さん</u></p> <p>よろしく宜しくお願いします！</p> <p><u>ナレーション 藤井</u></p> <p>今回、下水処理場を案内してくれるのは水質管理担当の藤原明日香さん。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u></p> <p>ここはどういった施設なんですか？</p> <p><u>藤原明日香さん</u></p> <p>吹田市の南西部の下水を処理する施設で、昭和43年に雨水の排除を行う施設として設立しました。そして、昭和48年に汚泥処理なども行える下水処理場となりました。今年で45年目を迎えます。</p>

映像	内容
VTR②	<p><u>リポ 伊藤さとる</u> 45年目！？僕と同じ年ぐらいです！</p> <p><u>藤原明日香さん</u> (笑)</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> あんまり興味ないですね！</p> <p><u>ナレーション 藤井</u> 早速準備をして、いよいよ地下の世界へ突入です。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> ちょっと湿気が・・・。</p> <p><u>藤原明日香さん</u> そうですね。水で満たされているんで、下が・・・。</p> <p><u>ナレーション 藤井</u> 下水処理場の地下には水を処理する広大な空間がありました。</p> <p><u>藤原明日香さん</u> ここは流入ゲートです。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 流入ゲート！？</p> <p><u>藤原明日香さん</u> 下水が処理場に流れ込んでくる初めの入口になります。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 流れてくるのはどんな水が流れてくるんですか？</p> <p><u>藤原明日香さん</u> 流れてくる水は大きく分けて2種類になります。</p>

映像	内容
VTR②	<p><u>ナレーション 藤井</u> 1つは、家庭のキッチンやトイレ、風呂から出る生活排水や、工場、病院の汚水と呼ばれる水。そして2つ目は、雨水（うすい）、いわゆるアマミズです</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> どれぐらいの量 comes んですか？</p> <p><u>藤原明日香さん</u> 量？一日に5万トンなんで。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 5万トン！5万トンといってもどれぐらいの量かわかんないですね。</p> <p><u>藤原明日香さん</u> 小学校にあるプールでいうと、100杯分！</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 100杯分ですか！？あの25mプール？ 小学校にあるあれが1日100杯分くるんですか？そんなに comes んですか？</p> <p><u>藤原明日香さん</u> それを処理している施設になります。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 藤原さんが？</p> <p><u>藤原明日香さん</u> みんなで！</p> <p><u>ナレーション 藤井</u> 何とここで特別に流入水路に入る許可を頂きました。</p> <p>同行してくださるのは水再生室の中野慎史（しんじ）さんです！</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> どれぐらいの距離を行くんですか？</p>

映像	内容
VTR②	<p><u>中野慎史さん</u> 今回は4～50m 行こうかなと思ってます。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 本当にこの重装備でないと無理な場所に入れて頂けるという事で頑張ります。 これは何ですか？</p> <p><u>中野慎史さん</u> これは酸素濃度計になりまして、どうしても酸素が少ない場所があるので、 そういった場所にいくとこれが鳴るようになっています。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 警報機みたいな？</p> <p><u>中野慎史さん</u> その時はすぐ引き返す形で。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> ほんまに大丈夫？ 緊張してきましたが。宜しくお願いします！</p> <p><u>中野慎史さん</u> はい。宜しくお願いします。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 後付いて行ったらいいですね？</p> <p><u>中野慎史さん</u> そうですね。はい。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> ゆっくりゆっくり。ここを超えて行くわけね。</p> <p><u>中野慎史さん</u> ここを超えたら。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> あ～これ凄いな！なんか暗い所に行くのが怖いっすね。知らない世界やからな。 マンホールの下ってこんなんになってるってことですか？</p>

映像	内容
VTR②	<p><u>中野慎史さん</u> マンホールの下はもっと小さいですけど、なってます。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 中野さん、この中に何かおるっていうのは無いんですか？</p> <p><u>中野慎史さん</u> 昔の話でしたら、カメとかヘビとか。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 昔はいた？</p> <p><u>中野慎史さん</u> 噂は・・・。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> いるかも知れない？ヤバいですね！この世界に10分以上いますけど、慣れることはないです。ここは異次元です！早く上に上がりたい！地上に出たい！</p> <p>いや～上がって来ましたが何て言うんですか、一言で言うと過酷な場所でした。</p> <p><u>中野慎史さん</u> 僕も実は2回目なので。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 中野さん、2回目なんですか？滅多に入らない？</p> <p><u>中野慎史さん</u> そうですね、普段の業務では入る事の無い所なので。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> いい勉強になりました。そんな所に一緒に入れて頂いて。貴重な経験をありがとうございました。</p> <p><u>ナレーション 藤井</u> さて、続いて伊藤さんがやってきたのはポンプ室。 下水処理場では水を各所に送るため、様々なポンプが動いています。 こちらのエンジンはそれを動かす動力です。</p>

映像	内容
VTR②	<p><u>リポ 伊藤さとる</u> めちゃくちゃ大きいですけど。</p> <p><u>藤原明日香さん</u> 1600馬力あります。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 1600馬力！！</p> <p><u>ナレーション 藤井</u> そうなんです。ピーク時にはこれらのエンジンを8基、フル回転させ、雨水は川へ、汚水は次の行程へ送り出します。</p> <p>それでは、南吹田下水処理場の処理工程を紹介しましょう。 流入水路から流れ込んだ汚水は、まず沈砂池（ちんさち）で砂や大きなゴミを除去します。</p> <p>次に汚水が送られるのは、最初沈殿池（さいしょちんでんち）。 ここで泥と浮遊物を取り除きます。</p> <p>そして、反応槽へと送られます。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 凄いですね！水が流れてますけど。</p> <p><u>藤原明日香さん</u> こちらは反応槽と呼ばれる池です。こちらで微生物による処理を行っています。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 微生物が中にいるんですか？</p> <p><u>藤原明日香さん</u> はい。微生物は生活排水などに含まれている有機物の汚れをエサとして食べてくれています。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> え！小さな微生物が今、一生懸命ゴミを食べてくれているわけですか？</p>

映像	内容
VTR②	<p><u>藤原明日香さん</u> ゴミを食べてくれています。</p> <p><u>リポ 伊藤さとり</u> で、水を綺麗にする？</p> <p><u>藤原明日香さん</u> 綺麗にしてくれています。</p> <p><u>リポ 伊藤さとり</u> はあ、そんな事が行われているんですね</p> <p><u>ナレーション 藤井</u> 実は、藤原さんが所属する水質管理は微生物や水の検査を行う部署なんです。処理に悪影響を与える微生物が増えていないか、処理に有効な微生物が活発に活動しているかを確認し、下水処理に活用しています。また、実際に河川に放流する水を検査し、処理に問題がないかも確認しています。</p> <p><u>リポ 伊藤さとり</u> 微生物はどのくらいの量がいるんですか？</p> <p><u>藤原明日香さん</u> 1立方センチメートルでしたら、5000万から1億匹といわれています。</p> <p><u>リポ 伊藤さとり</u> 人口密度凄いですね！人口じゃないけど。密度凄いですね。 はあ～、私の知らない地下世界が、ここに広がっているわけですね。</p> <p><u>ナレーション 藤井</u> そして、最後に案内されたのが最終沈殿池（さいしゅうちんでんち）。</p> <p><u>リポ 伊藤さとり</u> ここまで来ると濁りが少なくなってますね。</p> <p><u>藤原明日香さん</u> そうですね。もう処理されている水なので透明度が上がってきています。</p>

映像	内容
VTR②	<p><u>リポ 伊藤さとる</u> え！魚がいますやん！？ 魚が住めるくらい綺麗と言う事ですか？</p> <p><u>藤原明日香さん</u> はい。魚は住めます。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> これだけ元気に魚が泳げるくらい綺麗になっているという事ですね？</p> <p><u>ナレーション 藤井</u> 最後に塩素を混和し、消毒殺菌した後、水を川へ放出します。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> 水を綺麗にするのに微生物を使って綺麗にするというのは、全然知らなかったですわ！</p> <p><u>藤原明日香さん</u> 微生物というのが余り知られてないので、知ってほしい所になります。</p> <p><u>ナレーション 藤井</u> 水の街、吹田市。 そこで人知れず水を綺麗にしている人たちがいることも忘れないで下さい。</p> <p>お待たせしました田村さん！ここでクイズです！！ 南吹田下水処理場では、処理の終わった水は神崎川に返します。 しかし、水処理工程で発生した汚泥は残ってしまうんですね。 この汚泥を再処理すると、ある物に変わるのですが、 一体何に変わるのでしょうか？ 田村さん、5秒でお答えください！</p> <p>(ワイプで田村さん回答)</p> <p>はい！タイムアップです！ 正解はなんでしょうか～！</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> それでは正解です。 下水処理場で発生した汚泥は最終的に何に変わるんですか？</p>

映像	内容
VTR②	<p><u>藤原明日香さん</u> 下水処理で発生した汚泥は、脱水ケーキにした後再処理し、農作物に使う肥料の原料になります。</p> <p><u>リポ 伊藤さとる</u> この肥料は、吹田市の春まつりなどで配布されているそうですね。 非常に人気だそうですね！</p> <p><u>藤原明日香さん</u> はい！そう聞いています！</p>

映像	内容
VTR③	<p>藤井： ということで、正解は「肥料」でした。</p> <p>田村： 覚えてなかったな。全編的に。</p> <p>藤井： クイズ、正解してなかったですもんね。</p> <p>田村： クイズも覚えてなかったし、微生物が水を綺麗にしてるとかも初めて聞いた気持ちで見ました。</p> <p>藤井： これ2018年の11月前半号で放送したんですが、田村さんのクイズも斬新な答えをおっしゃっていたので、田村さんがどんな素晴らしい答えをしてくださったのかというのを…。</p> <p>田村： 1回目の時？</p> <p>藤井： そう！2018年の11月前半号。 ぜひYoutubeで振り返っていただければと思います。</p> <p>田村： Youtubeで見れますからね。ぜひ見てほしい。何て言ってるんやろう？</p> <p>藤井： 過去には学食とか、吹田のパン屋とか、EXPOCIYとか、いろんな特集を放送していますので、「吹田市 お元気」で検索してみてください。 そして、次回からは新しい特集もお届けしていこうと思っていますのでまたお楽しみにしてください。</p> <p>田村： 今までは過去のやつを振り返ってきましたけど、ついに新しいやつが出ると。</p> <p>藤井： はい。撮り始めます。以上特集をお届けしました。</p>

VTR	<すいた笑顔（スマイル）体操> 1番 2番通し
VTR	<ワンポイント手話>
	<吹田お達者体操>

映像	内容
----	----

<藤井 ナレーション>

7月8日現在、特別定額給付金の給付までに1か月から1か月半程度の時間を要しています。できるだけ早く振り込めるよう、作業に努めておりますので、御理解のほど、よろしくお願いいたします。

なお、7月8日現在の申請及び振込状況はご覧のとおりです。

また、6月末までに受付をしている申請については、不備がなければ、概ね7月21日までに審査を終える予定です。

なお、申請期限は8月25日（火）までとなっています。

新型コロナウイルス感染症緊急対策アクションプランに新たな項目を3点追加し、市議会で可決されました。

市民生活への支援として、
低所得のひとり親世帯に臨時特別給付金を支給します。

医療・福祉現場への支援として
障がい福祉サービス事業所等に感染防止用物品等の購入補助・配付、
職員研修費等補助をします。

学習活動への支援として
市立小・中学校に感染防止用物品を配付します。

各アクションプランの詳細はホームページをご確認ください。

市民プールの再開についてお知らせします。
片山市民プールの屋内プールは、使用方法、人数制限、感染予防対策等の条件付きで使用再開しています。
なお、片山市民プール・北千里市民プールの夏期屋外プールは、令和2年度の開場は中止となっています。

映像	内容
スタジオ③	<p>藤井： ということで、エンディングのお時間となりました。 久しぶりのリモートじゃない収録、いかがでしたか？</p> <p>田村： そうですね。やっぱり生で喋ってる感覚というには非常に大事やなど 改めて感じますね。パネルがあっても、温度感、空気感があって、 今カメラまわってへん間にも、とんでもない天然発言してましたけど。</p> <p>藤井： してないですよ。田村さんがいつも（カメラが）まわってない時に 笑わせてくるんですよ。</p> <p>田村： いやいや。普通の世間話をしようと思って喋ってたら、藤井さんが 「ある芸人さんの配信が毎日に近いくらいやってるんですよ。 毎日じゃなくて3日に3回やってるんですよ」って言われて 「毎日やん！」っていう。</p> <p>藤井： でも、こういうふうにして距離を取りながら笑っても唾液とかが 飛ばないようにシールドとかしながら、これからも収録を進めていきたいと 思います。</p> <p>田村： 両方のいいところを上手く使いながらやっていけたらいいと思いますし ロケも行きながら、いろいろと新しい放送を続けていきますので 引き続き応援していただくと有難いなと思います。 それではまた次回お会いしましょう。さようなら～！</p>